

報道関係各位

2021年6月1日
ビジネスエンジニアリング株式会社

B-EN-Gの「Business b-ridge」が サプライチェーン業務連携のアプリケーションプラットフォームへと刷新 ～「ノーコード構築」に「運用」と「分析」の機能を加え、システムの継続的なPDCAサイクルを実現～

ビジネスエンジニアリング株式会社（東京都千代田区、取締役社長：羽田 雅一、以下「B-EN-G」）は、ノーコードで業務システムが構築できるアプリケーションプラットフォーム「Business b-ridge」（ビジネス・ブリッジ）の最新版を開発し、本日2021年6月1日にリリースしたことを発表します。

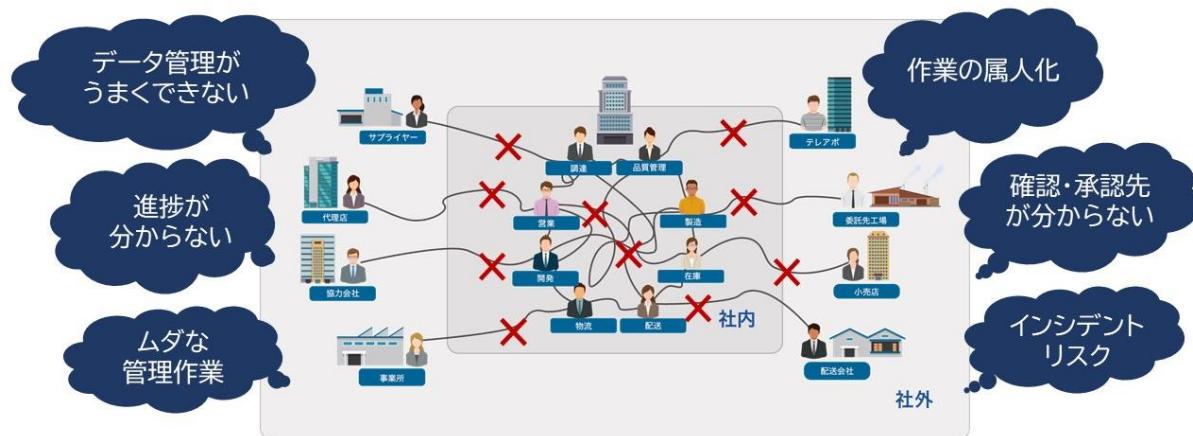
Business b-ridgeは、営業、製造、購買などの社内部門、およびサプライヤーや物流業者などの社外取引先を含むサプライチェーン業務全体に対して、構成要素となる各プロセスを連携させるシステムをノーコードで構築できるSaaSサービスとして、2013年4月に提供を開始しました。

サプライチェーン業務には、

- ① 生産形態の違いから企業ごとに業務の独自性が高い
- ② 市場の変化やビジネスの成長に合わせた変更や改善が多い
- ③ 社内外の多くのユーザーが関わるため業務プロセスが複雑になる

といった特徴があります。このため、サプライチェーン業務システムには、これらの多様性、複雑性、および頻繁な変化にも迅速に対応し、継続的な改善が容易にできることが求められます。これに対して、従来型のプログラム開発を中心とした手法では、多くの費用と時間が掛かり、非効率な方法で業務を運用し続けることを余儀なくされます。

サプライチェーンの業務連携における課題



上記の課題を解決するアプローチとしてBusiness b-ridgeが採用している手法が、ノーコードで業務プロセス間連携を実現するシステム構築手法であり、これまでに多数のお客様に利用されてまいりました。しかしながら、近年は、お客様の社内外の環境変化スピードが速くなってきており、その解決のために新たな機能強化を行い、生まれたのが今回の最新版です。この最新版では、業務遂行のシームレス化および継続的なシステム変更の高速化のため、非IT部門のユーザーでも柔軟にシステム変更ができる仕組みが提案されています。

社内外の情報・業務連携をシステム化して業務の効率化・スピード向上



この最新版では、システム「構築」スピードアップのためのアプリケーション作成関連機能の向上、「運用」におけるプロセス連携強化のためのグループ機能、ワークフロー機能、および業務間メッセージ機能の追加、そしてシステムの現状「分析」のためのワークフロー分析機能が搭載されています。この度の機能強化によりBusiness b-ridgeは、サプライチェーン業務領域におけるシステムの「構築」、「運用」、「分析」が含まれた、ユーザーによる継続的なデジタル化を推進できるプラットフォームへと変貌を遂げました。

刷新されたアプリケーションプラットフォーム「Business b-ridge」



Business b-ridgeの強み

- ① 複雑な業務システムも
スピード構築
- ② 業務に合わせた
柔軟運用
- ③ 業務課題を見つける
カンタン分析
- ④ 継続的な業務改善のための
サクセス支援

■新機能

●システム「構築」のスピードアップ

・アプリケーション作成の簡略化&UI改善

機能ごとの整合性やUI・UXを見直し、操作性を大幅に改善。

・デフォルトアプリケーション作成

既存のアプリケーションをテンプレートとして利用し、システム構築の手間を減らせる。

●システム「運用」におけるプロセス連携強化

・グループ機能

メッセージ通知先やワークフローの承認先として自由にグループを定義・編集できる。

・ワークフロー機能

申請・確認・承認のルート選択を標準化し、依頼通知を自動化できる。

・メッセージ機能強化(2021年7月リリース予定)

任意のグループごとのメッセージ送信や、送信タイミング、送信条件の細かい設定が可能。

●システム「分析」の実装による業務改善へのヒント

・ワークフロー分析

ワークフローの申請や承認にかかった所要時間をグループ単位や作業単位など、複数の分析軸からグラフ化する。またデータをドリルダウンして多く時間が掛かった業務を特定し、業務改善つなげる。

■Business b-ridgeとは

Business b-ridgeは、サプライチェーン領域をデジタル化する業務システムの「構築」、「運用」、「分析」がオールインワンでできるアプリケーションプラットフォームです。営業、サプライヤー、生産工場、物流などチーム、部門、企業をまたがる独自性の高い、複雑な業務システム連携がノーコードでスピーディに構築できます。また、市場の変化やビジネスの成長に合わせたシステム変更にも柔軟に対応することができます。

Business b-ridgeの詳細は <https://www.businessbridge.jp/> をご覧ください。

■ビジネスエンジニアリング株式会社(B-EN-G)について

ビジネスエンジニアリングは、IT企画、BPR実施のビジネスコンサルティング、IT導入コンサルティングからシステム構築サービス、運用サービスにわたり、ERPを中心豊富な実績を有するビジネスエンジニアリング企業です。またERPをベースとしたSCM導入支援ならびにタイや中国をはじめとしたグローバル展開支援での実績を積み重ねています。

ビジネスエンジニアリングは、中国・上海、タイ・バンコク、シンガポール、インドネシア・ジャカルタ、アメリカ・シカゴの5ヶ所に海外現地法人を有しています。

ビジネスエンジニアリングの詳細は <https://www.b-en-g.co.jp/> をご覧ください。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先(報道機関窓口)】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報担当 猪野

TEL:03-3510-1615／E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

ビジネスエンジニアリング株式会社 ソリューション事業本部 営業本部

TEL:03-3510-1622／E-mail:bridge-sales@b-en-g.co.jp

*本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。